

# 西部清掃工場維持管理の状況に関する情報

【2024年12月】

## 一般廃棄物の種類及び処理量

掲載日: 1月23日

廃棄物の種類	1系	2系	3系	計	単位	備考
可燃ごみ	2,976.64	0.00	4008.73	6,985.37	t/月	
他工場焼却灰	0.00	0.00	0.00	0.00	t/月	
下水汚泥	45.88	0.00	47.84	93.72	t/月	
計	3,022.52	0.00	4,056.57	7,079.09	t/月	

## 炉内の燃焼温度等

掲載日: 1月23日

項目	1系	2系	3系	単位	測定位置	結果取得日	備考
燃焼ガス温度	1311	—	1,320	°C	スラグホール	1月6日	連続測定 of 月平均値
集塵機流入ガス温度	171.3	—	170.5	°C	集塵機入口	1月6日	〃
排ガス中一酸化炭素濃度	4.4	—	5.5	ppm	煙突	1月6日	〃

(排ガス中一酸化炭素濃度は酸素濃度12%換算値)

## 堆積ばいじんの除去日

掲載日: 1月23日

減温塔、除塵用バグフィルタに堆積したばいじんは、スクレパー型掻き出し機で連続的に毎日除去します。

## 排ガスの測定結果

(排出ガスの濃度は、法規制値よりもさらに低い自主規制値を定め、環境への負荷を最小限にしています。)

ばいじん濃度等掲載日: 1月23日

ダイオキシン類毒性等量掲載日: —

項目	1系	2系	3系	単位	法規制値	自主規制値	備考
採取位置	煙突	煙突	煙突	—	—	—	
採取年月日	12月19日	—	12月2日	—	—	—	
結果取得日	1月10日	—	12月19日	—	—	—	
ばいじん濃度	<0.002	—	<0.002	g/m <sup>3</sup> N	0.04	0.01	大気汚染防止法
硫黄酸化物(SO <sub>x</sub> )	濃度	<1	<1	ppm	1308	50	大気汚染防止法
	K値	<0.006	<0.008	—	7.0	—	
窒素酸化物(NO <sub>x</sub> )濃度	16	—	21	ppm	250	50	大気汚染防止法
塩化水素(HCl)濃度	41	—	27	ppm	430	45	大気汚染防止法
一酸化炭素(CO)濃度	6	—	10	ppm	100	30	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
ガス状水銀濃度	27	—	15	µg/m <sup>3</sup> N	—	—	
粒子状水銀濃度	—	—	—	µg/m <sup>3</sup> N	—	—	
全水銀(Hg)濃度	—	—	—	µg/m <sup>3</sup> N	50	—	大気汚染防止法
ダイオキシン類毒性等量	測定日	—	—	—	—	—	
	結果取得日	—	—	—	—	—	
		—	—	—	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	0.1	

(ばいじん、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素、水銀及びダイオキシン類は酸素濃度12%換算値)

## ダイオキシン類総排出量

(施設外に出される物質(排ガス、埋立物、有効利用物)中のダイオキシン類総排出量を、ごみ1トン当たりで表したものです)

掲載日: —

項目	総排出量	単位	法規制値	自主規制値	備考
ダイオキシン類	—	µg-TEQ/t	※	4.25	—

※法規制値は定められていません。